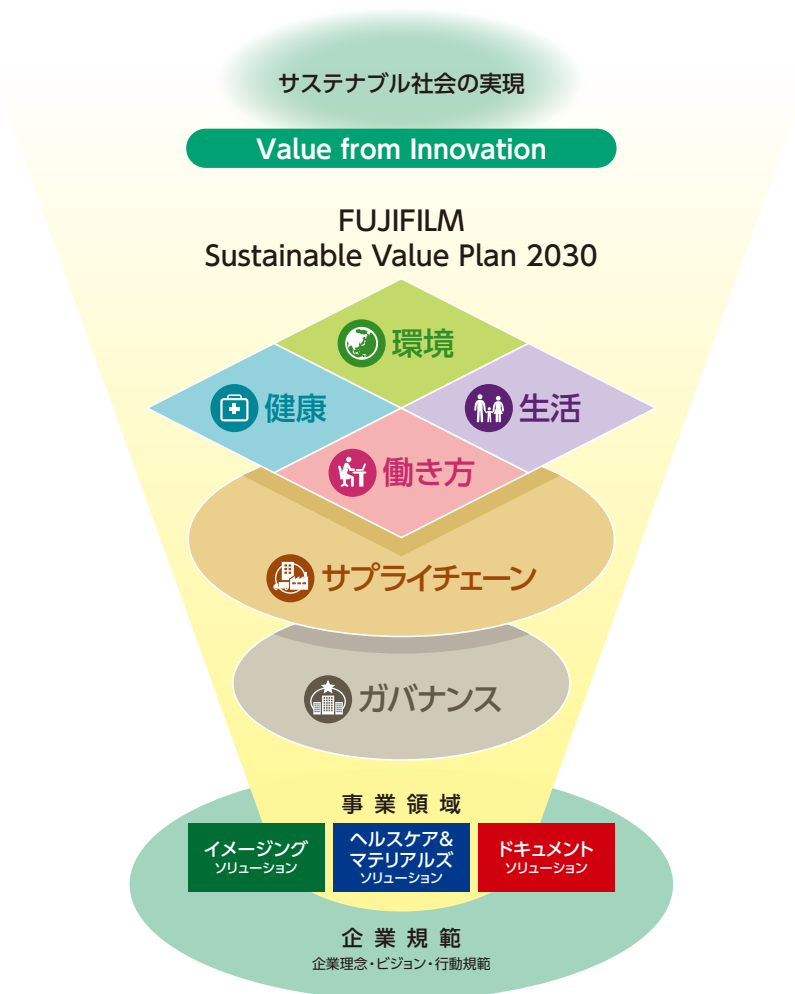


### 1.2.7 富士フィルムグループCSR計画 Sustainable Value Plan 2030 (SVP2030)

富士フィルムグループは、2017年8月にCSR計画「Sustainable Value Plan2030(SVP2030)」を発表しました。これまでの中期CSR計画と違い、2030年度をゴールとする長期目標を策定した点が大きな特徴であり、富士フィルムグループが持続的に発展していくための経営の根幹をなす計画です。

富士フィルムグループはSVP2030の下、革新的製品・技術・サービスの提供などで、事業活動を通じた社会課題の解決により一層取り組み、サステナブル社会の実現にさらに貢献する企業を目指します。



SVP2030 重点分野／重点課題(マテリアリティ)

	事業を通じた社会課題の解決		富士フィルムグループが貢献するSDGsの目標
	貢献(機会)	事業プロセスにおける環境・社会への配慮 負荷(リスク)	
<b>環境</b>	1. 気候変動への対応 2. 資源循環の促進 3. 脱炭素社会の実現を目指したエネルギー問題への対応 4. 製品・化学物質の安全確保	● ● ●	6, 7, 11, 12, 13, 14, 15, 17
<b>健康</b>	1. アンメットメディカルニーズへの対応 2. 医療サービスへのアクセス向上 3. 疾病の早期発見への貢献 4. 健康増進、美への貢献 5. 健康経営の推進	● ● ● ● ●	3
<b>生活</b>	1. 安全、安心な社会づくりへの貢献 2. 心の豊かさ、人々のつながりへの貢献	● ●	9, 10, 11, 13
<b>働き方</b>	1. 働きがいにつながる環境づくり(ソリューション・サービス提供) 2. 多様な人材の育成と活用	● ●	5, 8
<b>事業活動の基盤</b>			
<b>サプライチェーン</b>	環境・倫理・人権等のCSR基盤をサプライチェーン全体にわたり強化する		12
<b>ガバナンス</b>	オープン、フェア、クリアな企業風土の更なる浸透により、ガバナンス体制を改善・堅持する		